令和５年度長与町特別職報酬等審議会

令和５年１１月１７日（金）

長与町

１.【長与町特別職報酬等審議会規則】

（目的）

第１条　この規則は、附属機関の設置に関する条例（昭和３８年条例第１４号）第２条の規定に基づき、職員報酬等の額について審議するため、長与町特別職報酬等審議会（以下「審議会」という。）の組織、委員及び審議会の運営について必要な事項を定めることを目的とする。

（所掌事項）

第２条　町長は、議会の議員の議員報酬の額並びに町長、副町長及び教育長の給料の額に関する条例を議会に提出しようとするときは、あらかじめ当該報酬等の額について審議会の意見を聞くものとする。

（委員）

第３条　審議会は、委員５人をもって組織し、その委員は、町内の公共的団体等の代表者その他住民のうちから必要のつど町長が任命する。

２　委員は当該諮問にかかる審議が終了したときは、解任されるものとする。

（会長）

第４条　審議会に会長を置き、委員の互選により定める。

２　会長は、会務を総理する。

３　会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、あらかじめ、会長が指定する委員がその職務を代理する。

（会議）

第５条　審議会は、町長が招集する。

２　審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

（庶務）

第６条　審議会の庶務は、総務部総務課において処理する。

（委任）

第７条　この規則に定めるものの外、審議会の運営に関し必要な事項は、町長が定める。

２.【特別職と一般職における給与改定の実施方法の違い】

職	特別職	一般職
該当する職	町長、副町長、教育長、議長、副議長、議員等	部長、理事、課長、参事、課長補佐、係長、技術職、保健師、その他事務職等
改定の実施方法	特別職報酬等審議会の答申をもとに改定を実施	民間の給与水準に合わせるため、人事院及び長崎県人事委員会の給与勧告に基づき改定を実施

３.【特別職の給与改定にかかる留意事項（参考資料)】

○昭和３６年２月１１日　　自治事務次官通知（抜粋）

特別職の地方公務員の給与改定を行う場合には、次の諸事情などを総合的に考慮し、適正な改定を行うこと。

ア　国家公務員の特別職の給与改定

イ　各地方公共団体における特別職の職員に関するここ数年の給与改定の経緯

ウ　各地方公共団体の一般職の職員の給与改定の取扱い

エ　他の地方公共団体との均衡

○自治給第７７号　　昭和４８年１２月１０日　　自治省行政局公務員部長通知（抜粋）

特別職の報酬等は、その職務の特殊性に応じて定められるべきものであつて、生計費や民間賃金の上昇等に相応して決定される一般職の職員の給与とは自ずからその性格を異にし、また、その額は個々具体的に住民の前に明示するよう条例で定めるべきものであり、したがつて、一般職の職員の給与改定に伴い、特別職の報酬等についても自動的に引上げられることとなるような方式を採用することは、法の趣旨に違背するばかりでなく、特別職の報酬等の額の決定について広く民意を反映させるために設置されている特別職報酬等審議会の実効性が失われることにもなるので、かかる方式を採用することのないよう、厳に留意されたい。

○自治給第９４号　　昭和４３年１０月１７日　　自治省行政局長通知（抜粋）

二　特別職報酬等審議会について

１　審議会の委員の選任

従来、一部の地方公共団体において、特別職報酬等審議会（以下「審議会」という。）の委員の人選が元議員、当該地方公共団体から特別な財政援助を受けている団体の代表者等に偏重し、世論の批判がみられたが、委員の選任に当つては、審議会の審議に住民各層の意向を公平に反映させるため、委員の構成が、住民の一部の層に偏することのないよう配意すること。

２　給与改定の実施時期の諮問

審議会に諮問する事項は、特別職の職員の給料および報酬の額だけでなく、その改定の実施時期についても諮問するものとすること。

３　審議会への提出資料

三役および議会の議員の給与につき、審議会に諮問を行なうに際しては、人口・財政規模等が類似している他の地方公共団体における特別職の職員の給与額、当該地方公共団体における特別職の職員に関するここ数年来の給与改定の経緯および一般職の職員の給与改定の状況等に関して、少くともおおむね別記に掲げるような項目の資料はこれを提出し、審議会において充分な審議が行なわれ、適正な給与額の答申がなされるよう配意すること。

４　審議会の運営

審議会は、必要に応じ、公聴会の開催、参考人の意見の聴取等の方法をとることにより、その審議に当該地方公共団体の多くの住民の意見が反映するよう努めるとともに、答申にあたつては、審議経過、答申の理由等を明確にし、住民の理解が得られるよう特に留意すること。

５　答申の内容の尊重

特別職の職員の給与を改定する際には、審議会の答申の額を上廻つて給与の額を決定し、または改定の実施時期を繰り上げることのないよう充分配意すること。

別記　（資料項目）

１　近年における消費者物価上昇率

２　人口・財政規模等が類似している他の地方公共団体の特別職の職員の給与月額

３　過去における特別職の職員の給与改定の状況

４　一般職の職員の給与改定の状況

５　議会費の前五ヶ年間の一般財源に対する構成割合および報酬を引き上げた場合における平年度ベースの構成割合の増加見込

６　当該地方公共団体の議員報酬月額総額の住民一人当り額と類似地方公共団体のそれとの比較

７　議会議員の活動状況（審議日数）

４.【特別職の給料・報酬額の改定状況】

施行日	H4.4.1				H6.4.1				H8.4.1			
職種	報酬月額	改定差額	改定率	町長比	報酬月額	改定差額	改定率	町長比	報酬月額	改定差額	改定率	町長比
町長	750,000	−	−	−	800,000	50,000	6.7%	−	838,000	38,000	4.8%	−
副町長	605,000	−	−	76%	645,000	40,000	6.6%	81%	676,000	31,000	4.8%	81%
教育長	570,000	−	−	71%	608,000	38,000	6.7%	76%	637,000	29,000	4.8%	76%
議長	300,000	−	−	38%	320,000	20,000	6.7%	40%	337,000	17,000	5.3%	40%
副議長	248,000	−	−	31%	265,000	17,000	6.9%	33%	280,000	15,000	5.7%	33%
委員長	237,000	−	−	30%	253,000	16,000	6.8%	32%	267,000	14,000	5.5%	32%
議員	225,000	−	−	28%	240,000	15,000	6.7%	30%	254,000	14,000	5.8%	30%

施行日	H10.4.1				H12.4.1				H23.2.23(改定なし)			
職種	報酬月額	改定差額	改定率	町長比	報酬月額	改定差額	改定率	町長比	報酬月額	改定差額	改定率	町長比
町長	857,000	19,000	2.3%	−	857,000	−	−	−	857,000	−	−	−
副町長	691,000	15,000	2.2%	81%	691,000	−	−	81%	691,000	−	−	81%
教育長	651,000	14,000	2.2%	76%	651,000	−	−	76%	651,000	−	−	76%
議長	337,000	−	−	39%	343,000	6,000	1.8%	40%	343,000	−	−	40%
副議長	280,000	−	−	33%	285,000	5,000	1.8%	33%	285,000	−	−	33%
委員長	267,000	−	−	31%	271,000	4,000	1.5%	32%	271,000	−	−	32%
議員	254,000	−	−	30%	258,000	4,000	1.6%	30%	258,000	−	−	30%

５．【一般職における人事院勧告の状況】

区分	月例給		特別給	
人事院勧告年度	平均改定率	累積改定率	年間支給月数	対前年比増減月数
H5	1.92%	－	5.30 月	－ 月
H6	1.18%	3.10%	5.20 月	▲ 0.10 月
H7	0.90%	4.00%	5.20 月	－ 月
H8	0.95%	4.95%	5.20 月	－ 月
H9	1.02%	5.97%	5.25 月	0.05 月
H10	0.76%	6.73%	5.25 月	－ 月
H11	0.28%	7.01%	4.95 月	▲ 0.30 月
H12	0.12%	7.13%	4.75 月	▲ 0.20 月
H13	0.08%	7.21%	4.70 月	▲ 0.05 月
H14	▲ 2.03%	5.18%	4.65 月	▲ 0.05 月
H15	▲ 1.07%	4.11%	4.40 月	▲ 0.25 月
H16	0.01%	4.12%	4.40 月	－ 月
H17	▲ 0.36%	3.76%	4.45 月	0.05 月
給与構造改革	▲ 4.80%	▲ 1.04%	－ 月	－ 月
H18	0%	▲ 1.04%	4.45 月	－ 月
H19	0.35%	▲ 0.69%	4.50 月	0.05 月

区分	月例給		特別給	
人事院勧告年度	平均改定率	累積改定率	年間支給月数	対前年比増減月数
H20	0%	▲ 0.69%	4.50 月	－ 月
H21	▲ 0.22%	▲ 0.91%	4.15 月	▲ 0.35 月
H22	▲ 0.19%	▲ 1.10%	3.95 月	▲ 0.20 月
H23	▲ 0.23%	▲ 1.33%	3.95 月	－ 月
H24	0%	▲ 1.33%	3.95 月	－ 月
H25	0%	▲ 1.33%	3.95 月	－ 月
H26	0.27%	▲ 1.06%	4.10 月	0.15 月
給与制度総合的見直し	▲ 2.00%	▲ 3.06%	－ 月	－ 月
H27	0.36%	▲ 2.70%	4.20 月	0.10 月
H28	0.17%	▲ 2.53%	4.30 月	0.10 月
H29	0.15%	▲ 2.38%	4.40 月	0.10 月
H30	0.16%	▲ 2.22%	4.45 月	0.05 月
R元	0.09%	▲ 2.13%	4.50 月	0.05 月
R2	0%	▲ 2.13%	4.45 月	▲ 0.05 月
R3	0%	▲ 2.13%	4.30 月	▲ 0.15 月
R4	0.23%	▲ 1.90%	4.40 月	0.10 月

６．【類似団体平均との比較】

類似団体（人口と産業構造（産業別就業人口の構成比）により分類されたもの）101 団体のうち、人口 35,000 人を超える 28 団体平均との比較。

※町長、副町長、教育長については地域手当加算後の額にて比較。

〈月収ベース〉

	町長給料（円）	副町長給料（円）	町長比	教育長給料（円）	町長比	議長報酬（円）	町長比	副議長報酬（円）	町長比	議員報酬（円）	町長比	議員定数
長与町	857,000	691,000	81%	651,000	76%	343,000	40%	285,000	33%	258,000	30%	16
28団体平均	824,659	673,240	82%	607,314	75%	362,857	45%	303,193	37%	278,429	34%	16
平均との差	32,341	17,760	▲ 1%	43,686	1%	▲ 19,857	▲ 5%	▲ 18,193	▲ 4%	▲ 20,429	▲ 4%	0

＜年収ベース＞

	町長年収(円)	副町長年収（円）	町長比	教育長年収（円）	町長比	議長年収（円）	町長比	副議長年収（円）	町長比	議員年収（円）	町長比
長与町	13,819,125	11,142,375	81%	10,497,375	76%	5,530,875	40%	4,595,625	33%	4,160,250	30%
28団体平均	13,499,743	11,026,509	82%	10,121,239	75%	5,915,535	44%	4,941,890	37%	4,538,190	34%
平均との差	319,382	115,866	▲ 1%	376,136	1%	▲ 384,660	▲ 4%	▲ 346,265	▲ 4%	▲ 377,940	▲ 4%

＜財政状況等＞

	人口1人当たり税収（千円）	財政力指数	経常収支比率	人口1人当たり地方債残高（千円）	議員定数
長与町	115	0.65	86.2	337	16
28団体平均	144	0.79	84.8	287	16
平均との差	▲ 29	▲ 0.14	1.4	50	0

７．【町長の給料額・年収額の比較（類似団体）】※V-2 に属する 101 団体のうち、人口３万５千人を超える 28 団体

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	茨城県阿見町	49,805
2	福岡県粕屋町	48,828
3	神奈川県寒川町	48,545
4	福岡県志免町	46,543
5	埼玉県伊奈町	45,126
6	埼玉県杉戸町	44,115
7	愛知県東郷町	43,903
8	熊本県菊陽町	43,673
9	静岡県長泉町	43,268
10	北海道音更町	43,105
11	大阪府熊取町	42,903
12	沖縄県読谷村	42,018
13	沖縄県南風原町	40,440
14	長崎県長与町	40,042
15	栃木県壬生町	38,473
16	茨城県東海村	38,271
17	埼玉県三芳町	37,848
18	石川県津幡町	37,381
19	福岡県宇美町	37,082
20	愛知県蟹江町	37,065
21	静岡県函南町	36,882
22	宮城県柴田町	36,809
23	京都府精華町	36,648
24	宮城県利府町	35,869
25	群馬県玉村町	35,820
26	沖縄県西原町	35,475
27	徳島県藍住町	35,446
28	奈良県広陵町	35,222

＜町長の給料月額＞

順位	団体名	給料月額（円）
1	神奈川県寒川町	926,822
2	宮城県柴田町	904,000
3	愛知県蟹江町	895,000
4	奈良県広陵町	890,400
5	福岡県粕屋町	884,040
5	福岡県志免町	884,040
5	福岡県宇美町	884,040
8	愛知県東郷町	883,000
9	京都府精華町	874,500
10	北海道音更町	859,000
11	長崎県長与町	857,000
12	栃木県壬生町	850,000
12	茨城県東海村	850,000
14	宮城県利府町	849,000
15	石川県津幡町	845,000
16	大阪府熊取町	805,600
17	静岡県長泉町	800,000
18	徳島県藍住町	793,000
19	沖縄県南風原町	790,000
20	埼玉県杉戸町	783,000
21	埼玉県伊奈町	770,000
22	静岡県函南町	758,000
23	沖縄県読谷村	757,000
24	沖縄県西原町	754,000
25	埼玉県三芳町	750,000
26	熊本県菊陽町	747,000
27	群馬県玉村町	725,000
28	茨城県阿見町	722,000

＜町長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）
1	神奈川県寒川町	15,737,438
2	愛知県東郷町	14,821,155
3	北海道音更町	14,654,540
4	愛知県蟹江町	14,284,200
5	宮城県柴田町	14,278,680
6	福岡県粕屋町	14,255,145
6	福岡県志免町	14,255,145
6	福岡県宇美町	14,255,145
9	奈良県広陵町	14,135,100
10	石川県津幡町	14,043,900
11	静岡県長泉町	13,824,000
12	長崎県長与町	13,819,125
13	京都府精華町	13,812,728
14	栃木県壬生町	13,706,250
15	大阪府熊取町	13,697,214
16	茨城県東海村	13,425,750
17	宮城県利府町	13,409,955
18	埼玉県杉戸町	13,357,980
19	埼玉県伊奈町	13,305,600
20	静岡県函南町	13,007,280
21	埼玉県三芳町	12,795,000
22	熊本県菊陽町	12,743,820
23	徳島県藍住町	12,525,435
24	群馬県玉村町	12,484,500
25	沖縄県南風原町	12,304,250
26	沖縄県読谷村	11,956,815
27	沖縄県西原町	11,692,655
28	茨城県阿見町	11,403,990

８．【町長の給料額・年収額の比較（県内）】

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	長与町	40,042
2	時津町	29,308
3	新上五島町	17,320
4	波佐見町	14,225
5	佐々町	14,047
6	川棚町	13,295
7	東彼杵町	7,526
8	小値賀町	2,231

＜町長の給料月額＞

順位	団体名	給料月額（円）
1	長与町	857,000
2	時津町	835,000
3	新上五島町	780,000
4	佐々町	750,000
5	川棚町	740,000
6	波佐見町	700,000
7	東彼杵町	690,000
8	小値賀町	598,000

＜町長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）
1	長与町	13,819,125
2	時津町	13,412,188
3	新上五島町	12,320,100
4	佐々町	12,093,750
5	川棚町	11,688,300
6	波佐見町	10,941,000
7	東彼杵町	10,784,700
8	小値賀町	9,479,795

9.【副町長の給料額・年収額の比較（類似団体）】※V-2 に属する 101 団体のうち、人口３万５千人を超える 28 団体

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	茨城県阿見町	49,805
2	福岡県粕屋町	48,828
3	神奈川県寒川町	48,545
4	福岡県志免町	46,543
5	埼玉県伊奈町	45,126
6	埼玉県杉戸町	44,115
7	愛知県東郷町	43,903
8	熊本県菊陽町	43,673
9	静岡県長泉町	43,268
10	北海道音更町	43,105
11	大阪府熊取町	42,903
12	沖縄県読谷村	42,018
13	沖縄県南風原町	40,440
14	長崎県長与町	40,042
15	栃木県壬生町	38,473
16	茨城県東海村	38,271
17	埼玉県三芳町	37,848
18	石川県津幡町	37,381
19	福岡県宇美町	37,082
20	愛知県蟹江町	37,065
21	静岡県函南町	36,882
22	宮城県柴田町	36,809
23	京都府精華町	36,648
24	宮城県利府町	35,869
25	群馬県玉村町	35,820
26	沖縄県西原町	35,475
27	徳島県藍住町	35,446
28	奈良県広陵町	35,222

＜副町長の給料月額＞

順位	団体名	給料月額（円）	町長比
1	神奈川県寒川町	752,414	81%
2	京都府精華町	747,300	85%
3	愛知県蟹江町	745,000	83%
4	奈良県広陵町	733,520	82%
5	愛知県東郷町	721,000	82%
6	福岡県志免町	714,440	81%
6	福岡県宇美町	714,440	81%
6	福岡県粕屋町	714,440	81%
9	北海道音更町	711,000	83%
10	宮城県柴田町	700,000	77%
10	栃木県壬生町	700,000	82%
12	長崎県長与町	691,000	81%
13	石川県津幡町	685,000	81%
14	大阪府熊取町	684,760	85%
15	埼玉県杉戸町	674,000	86%
16	茨城県東海村	658,000	77%
17	宮城県利府町	646,000	76%
17	埼玉県伊奈町	646,000	84%
19	沖縄県南風原町	645,000	82%
20	静岡県長泉町	640,000	80%
20	静岡県函南町	640,000	84%
20	埼玉県三芳町	640,000	85%
23	徳島県藍住町	634,400	80%
24	沖縄県読谷村	613,000	81%
25	群馬県玉村町	612,000	84%
26	沖縄県西原町	610,000	81%
27	熊本県菊陽町	593,000	79%
28	茨城県阿見町	585,000	81%

＜副町長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	神奈川県寒川町	12,775,990	81%
2	北海道音更町	12,129,660	83%
3	愛知県東郷町	12,101,985	82%
4	愛知県蟹江町	11,890,200	83%
5	京都府精華町	11,803,604	85%
6	奈良県広陵町	11,644,630	82%
7	大阪府熊取町	11,642,632	85%
8	福岡県志免町	11,520,345	81%
8	福岡県宇美町	11,520,345	81%
8	福岡県粕屋町	11,520,345	81%
11	埼玉県杉戸町	11,498,440	86%
12	石川県津幡町	11,384,700	81%
13	栃木県壬生町	11,287,500	82%
14	埼玉県伊奈町	11,162,880	84%
15	長崎県長与町	11,142,375	81%
16	静岡県長泉町	11,059,200	80%
17	宮城県柴田町	11,056,500	77%
18	静岡県函南町	10,982,400	84%
19	埼玉県三芳町	10,918,400	85%
20	群馬県玉村町	10,538,640	84%
21	茨城県東海村	10,393,110	77%
22	宮城県利府町	10,203,570	76%
23	熊本県菊陽町	10,116,580	79%
24	沖縄県南風原町	10,045,875	82%
25	徳島県藍住町	10,020,348	80%
26	沖縄県読谷村	9,682,335	81%
27	沖縄県西原町	9,459,575	81%
28	茨城県阿見町	9,240,075	81%

10.【副町長の給料額・年収額の比較（県内）】

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	長与町	40,042
2	時津町	29,308
3	新上五島町	17,320
4	波佐見町	14,225
5	佐々町	14,047
6	川棚町	13,295
7	東彼杵町	7,526
8	小値賀町	2,231

＜副町長の給料月額＞

順位	団体名	給料月額（円）	町長比
1	長与町	691,000	81%
2	時津町	676,000	81%
3	佐々町	605,000	81%
4	新上五島町	600,000	77%
5	川棚町	590,000	80%
6	波佐見町	575,000	82%
7	東彼杵町	570,000	83%
8	小値賀町	495,000	83%

＜副町長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	長与町	11,142,375	81%
2	時津町	10,900,500	81%
3	佐々町	9,755,625	81%
4	新上五島町	9,675,000	79%
5	川棚町	9,513,750	81%
6	波佐見町	9,271,875	85%
7	東彼杵町	9,191,250	85%
8	小値賀町	7,981,875	84%

11.【教育長の給料額・年収額の比較（類似団体）】※V-2 に属する 101 団体のうち、人口３万５千人を超える 28 団体

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	茨城県阿見町	49,805
2	福岡県粕屋町	48,828
3	神奈川県寒川町	48,545
4	福岡県志免町	46,543
5	埼玉県伊奈町	45,126
6	埼玉県杉戸町	44,115
7	愛知県東郷町	43,903
8	熊本県菊陽町	43,673
9	静岡県長泉町	43,268
10	北海道音更町	43,105
11	大阪府熊取町	42,903
12	沖縄県読谷村	42,018
13	沖縄県南風原町	40,440
14	長崎県長与町	40,042
15	栃木県壬生町	38,473
16	茨城県東海村	38,271
17	埼玉県三芳町	37,848
18	石川県津幡町	37,381
19	福岡県宇美町	37,082
20	愛知県蟹江町	37,065
21	静岡県函南町	36,882
22	宮城県柴田町	36,809
23	京都府精華町	36,648
24	宮城県利府町	35,869
25	群馬県玉村町	35,820
26	沖縄県西原町	35,475
27	徳島県藍住町	35,446
28	奈良県広陵町	35,222

＜教育長の給料月額＞

順位	団体名	給料月額（円）	町長比
1	京都府精華町	693,240	79%
2	神奈川県寒川町	690,924	75%
3	福岡県志免町	667,800	76%
4	愛知県東郷町	666,000	75%
5	福岡県粕屋町	665,680	75%
6	愛知県蟹江町	665,000	74%
7	福岡県宇美町	663,560	75%
8	長崎県長与町	651,000	76%
9	奈良県広陵町	649,780	73%
10	大阪府熊取町	633,880	79%
11	石川県津幡町	629,000	74%
12	北海道音更町	627,000	73%
13	埼玉県杉戸町	618,000	79%
14	茨城県東海村	616,000	72%
15	栃木県壬生町	610,000	72%
15	埼玉県三芳町	610,000	81%
17	沖縄県読谷村	607,000	80%
18	埼玉県伊奈町	606,000	79%
19	沖縄県南風原町	604,000	76%
20	宮城県柴田町	593,000	66%
21	静岡県長泉町	590,000	74%
22	徳島県藍住町	586,800	74%
23	群馬県玉村町	574,000	79%
23	宮城県利府町	574,000	68%
25	沖縄県西原町	573,000	76%
26	静岡県函南町	565,000	75%
27	熊本県菊陽町	542,000	73%
28	茨城県阿見町	531,000	74%

＜教育長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	神奈川県寒川町	11,731,890	75%
2	愛知県東郷町	11,178,810	75%
3	京都府精華町	10,949,726	79%
4	大阪府熊取町	10,777,545	79%
5	福岡県志免町	10,768,275	76%
6	福岡県粕屋町	10,734,090	75%
7	福岡県宇美町	10,699,905	75%
8	北海道音更町	10,696,620	73%
9	愛知県蟹江町	10,613,400	74%
10	埼玉県杉戸町	10,543,080	79%
11	長崎県長与町	10,497,375	76%
12	埼玉県伊奈町	10,471,680	79%
13	石川県津幡町	10,453,980	74%
14	埼玉県三芳町	10,406,600	81%
15	奈良県広陵町	10,315,258	73%
16	静岡県長泉町	10,195,200	74%
17	群馬県玉村町	9,884,280	79%
18	栃木県壬生町	9,836,250	72%
19	茨城県東海村	9,729,720	72%
20	静岡県函南町	9,695,400	75%
21	沖縄県読谷村	9,587,565	80%
22	沖縄県南風原町	9,407,300	76%
23	宮城県柴田町	9,366,435	66%
24	徳島県藍住町	9,268,506	74%
25	熊本県菊陽町	9,246,520	73%
26	宮城県利府町	9,066,330	68%
27	沖縄県西原町	8,885,798	76%
28	茨城県阿見町	8,387,145	74%

12.【教育長の給料額・年収額の比較（県内）】

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	長与町	40,042
2	時津町	29,308
3	新上五島町	17,320
4	波佐見町	14,225
5	佐々町	14,047
6	川棚町	13,295
7	東彼杵町	7,526
8	小値賀町	2,231

＜教育長の給料月額＞

順位	団体名	給料月額（円）	町長比
1	長与町	651,000	76%
2	時津町	647,000	77%
3	佐々町	575,000	77%
4	新上五島町	570,000	73%
5	川棚町	560,000	76%
6	波佐見町	546,000	78%
7	東彼杵町	540,000	78%
8	小値賀町	486,000	81%

＜教育長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	長与町	10,497,375	76%
2	時津町	10,432,875	78%
3	佐々町	9,271,875	77%
4	新上五島町	9,191,250	75%
5	川棚町	9,030,000	77%
6	波佐見町	8,804,250	80%
7	東彼杵町	8,707,500	81%
8	小値賀町	7,836,750	83%

13.【議長の報酬額・年収額の比較（類似団体）】※V-2 に属する 101 団体のうち、人口３万５千人を超える 28 団体

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	茨城県阿見町	49,805
2	福岡県粕屋町	48,828
3	神奈川県寒川町	48,545
4	福岡県志免町	46,543
5	埼玉県伊奈町	45,126
6	埼玉県杉戸町	44,115
7	愛知県東郷町	43,903
8	熊本県菊陽町	43,673
9	静岡県長泉町	43,268
10	北海道音更町	43,105
11	大阪府熊取町	42,903
12	沖縄県読谷村	42,018
13	沖縄県南風原町	40,440
14	長崎県長与町	40,042
15	栃木県壬生町	38,473
16	茨城県東海村	38,271
17	埼玉県三芳町	37,848
18	石川県津幡町	37,381
19	福岡県宇美町	37,082
20	愛知県蟹江町	37,065
21	静岡県函南町	36,882
22	宮城県柴田町	36,809
23	京都府精華町	36,648
24	宮城県利府町	35,869
25	群馬県玉村町	35,820
26	沖縄県西原町	35,475
27	徳島県藍住町	35,446
28	奈良県広陵町	35,222

＜議長の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
1	神奈川県寒川町	479,000	52%
2	茨城県東海村	450,000	53%
3	愛知県蟹江町	410,000	46%
3	石川県津幡町	410,000	49%
5	栃木県壬生町	400,000	47%
6	北海道音更町	397,000	46%
7	愛知県東郷町	394,000	45%
8	宮城県柴田町	387,000	43%
9	奈良県広陵町	377,000	42%
10	京都府精華町	373,000	43%
11	茨城県阿見町	369,000	51%
12	福岡県志免町	353,000	40%
12	福岡県宇美町	353,000	40%
14	沖縄県南風原町	350,000	43%
15	大阪府熊取町	350,000	44%
16	福岡県粕屋町	349,000	39%
17	宮城県利府町	347,000	41%
18	沖縄県読谷村	344,000	45%
19	長崎県長与町	343,000	40%
20	徳島県藍住町	333,000	42%
21	熊本県菊陽町	332,000	44%
22	静岡県長泉町	330,000	41%
23	埼玉県三芳町	326,000	43%
24	群馬県玉村町	324,000	45%
25	埼玉県伊奈町	322,000	42%
26	埼玉県杉戸町	320,000	41%
26	静岡県函南町	320,000	42%
28	沖縄県西原町	318,000	42%

＜議長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	神奈川県寒川町	8,248,380	52%
2	茨城県東海村	7,107,750	53%
3	石川県津幡町	6,814,200	49%
4	愛知県東郷町	6,613,290	45%
5	愛知県蟹江町	6,543,600	46%
6	北海道音更町	6,510,800	44%
7	栃木県壬生町	6,318,000	46%
8	奈良県広陵町	6,265,740	44%
9	宮城県柴田町	6,112,665	43%
10	大阪府熊取町	5,950,875	43%
11	京都府精華町	5,891,535	43%
12	茨城県阿見町	5,828,355	51%
13	福岡県志免町	5,692,125	40%
14	福岡県宇美町	5,692,125	40%
15	熊本県菊陽町	5,663,920	44%
16	福岡県粕屋町	5,627,625	39%
17	群馬県玉村町	5,579,280	45%
18	埼玉県伊奈町	5,564,160	42%
19	埼玉県三芳町	5,561,560	43%
20	長崎県長与町	5,530,875	40%
21	静岡県長泉町	5,484,600	40%
22	宮城県利府町	5,480,865	41%
23	埼玉県杉戸町	5,459,200	41%
24	沖縄県南風原町	5,451,250	44%
25	沖縄県読谷村	5,433,480	45%
26	徳島県藍住町	5,259,735	42%
27	静岡県函南町	5,017,600	39%
28	沖縄県西原町	4,931,385	42%

14.【議長の報酬額・年収額の比較（県内）】

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	長与町	40,042
2	時津町	29,308
3	新上五島町	17,320
4	波佐見町	14,225
5	佐々町	14,047
6	川棚町	13,295
7	東彼杵町	7,526
8	小値賀町	2,231

＜議長の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
1	長与町	343,000	40%
2	時津町	334,000	40%
3	佐々町	310,000	41%
4	川棚町	305,000	41%
5	波佐見町	281,000	40%
6	新上五島町	280,000	36%
7	東彼杵町	260,000	38%
8	小値賀町	255,000	43%

＜議長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	長与町	5,530,875	40%
2	時津町	5,364,875	40%
3	佐々町	4,998,750	41%
4	川棚町	4,817,475	41%
5	新上五島町	4,422,600	36%
6	波佐見町	4,392,030	40%
7	東彼杵町	4,063,800	38%
8	小値賀町	4,042,388	43%

15.【副議長の報酬額・年収額の比較（類似団体）】※V-2 に属する 101 団体のうち、人口３万５千人を超える 28 団体

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	茨城県阿見町	49,805
2	福岡県粕屋町	48,828
3	神奈川県寒川町	48,545
4	福岡県志免町	46,543
5	埼玉県伊奈町	45,126
6	埼玉県杉戸町	44,115
7	愛知県東郷町	43,903
8	熊本県菊陽町	43,673
9	静岡県長泉町	43,268
10	北海道音更町	43,105
11	大阪府熊取町	42,903
12	沖縄県読谷村	42,018
13	沖縄県南風原町	40,440
14	長崎県長与町	40,042
15	栃木県壬生町	38,473
16	茨城県東海村	38,271
17	埼玉県三芳町	37,848
18	石川県津幡町	37,381
19	福岡県宇美町	37,082
20	愛知県蟹江町	37,065
21	静岡県函南町	36,882
22	宮城県柴田町	36,809
23	京都府精華町	36,648
24	宮城県利府町	35,869
25	群馬県玉村町	35,820
26	沖縄県西原町	35,475
27	徳島県藍住町	35,446
28	奈良県広陵町	35,222

＜副議長の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
1	茨城県東海村	408,000	48%
2	神奈川県寒川町	397,000	43%
3	石川県津幡町	347,000	41%
4	栃木県壬生町	335,000	39%
5	茨城県阿見町	330,000	46%
6	宮城県柴田町	329,000	36%
7	愛知県蟹江町	325,000	36%
8	北海道音更町	321,000	37%
9	大阪府熊取町	320,000	40%
10	奈良県広陵町	319,000	36%
11	愛知県東郷町	317,000	36%
12	京都府精華町	310,000	35%
13	福岡県志免町	296,000	33%
14	福岡県宇美町	296,000	33%
15	福岡県粕屋町	293,000	33%
16	宮城県利府町	290,000	37%
16	沖縄県南風原町	290,000	34%
18	長崎県長与町	285,000	33%
19	静岡県長泉町	280,000	35%
20	徳島県藍住町	277,500	35%
21	熊本県菊陽町	273,900	37%
22	埼玉県三芳町	272,000	36%
23	静岡県函南町	270,000	36%
24	群馬県玉村町	266,000	37%
24	沖縄県西原町	266,000	35%
26	沖縄県読谷村	264,000	35%
27	埼玉県伊奈町	257,000	33%
28	埼玉県杉戸町	255,000	33%

＜副議長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	神奈川県寒川町	6,836,340	43%
2	茨城県東海村	6,444,360	48%
3	石川県津幡町	5,767,140	41%
4	大阪府熊取町	5,440,800	40%
5	愛知県東郷町	5,320,845	36%
6	奈良県広陵町	5,301,780	38%
7	栃木県壬生町	5,291,325	39%
8	北海道音更町	5,264,400	36%
9	茨城県阿見町	5,212,350	46%
10	宮城県柴田町	5,196,555	36%
11	愛知県蟹江町	5,187,000	36%
12	京都府精華町	4,896,450	35%
13	福岡県志免町	4,773,000	33%
13	福岡県宇美町	4,773,000	33%
15	福岡県粕屋町	4,724,625	33%
16	熊本県菊陽町	4,672,734	37%
17	静岡県長泉町	4,653,600	34%
18	埼玉県三芳町	4,640,320	36%
19	長崎県長与町	4,595,625	33%
20	宮城県利府町	4,580,550	34%
21	群馬県玉村町	4,580,520	37%
22	沖縄県南風原町	4,516,750	37%
23	埼玉県伊奈町	4,440,960	33%
24	徳島県藍住町	4,383,113	35%
25	埼玉県杉戸町	4,350,300	33%
26	静岡県函南町	4,233,600	33%
27	沖縄県読谷村	4,169,880	35%
28	沖縄県西原町	4,124,995	35%

16.【副議長の報酬額・年収額の比較（県内）】

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	長与町	40,042
2	時津町	29,308
3	新上五島町	17,320
4	波佐見町	14,225
5	佐々町	14,047
6	川棚町	13,295
7	東彼杵町	7,526
8	小値賀町	2,231

＜副議長の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
1	長与町	285,000	33%
2	時津町	276,000	33%
3	川棚町	251,000	34%
4	佐々町	249,000	33%
5	新上五島町	245,000	31%
6	波佐見町	232,000	33%
7	東彼杵町	216,000	31%
8	小値賀町	198,000	33%

＜副議長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	長与町	4,595,625	33%
2	時津町	4,433,250	33%
3	佐々町	4,015,125	33%
4	川棚町	3,964,545	34%
5	新上五島町	3,869,775	31%
6	波佐見町	3,626,160	33%
7	東彼杵町	3,376,080	31%
8	小値賀町	3,138,795	33%

17.【議員の報酬額・年収額の比較（類似団体）】※V-2 に属する 101 団体のうち、人口３万５千人を超える 28 団体

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	茨城県阿見町	49,805
2	福岡県粕屋町	48,828
3	神奈川県寒川町	48,545
4	福岡県志免町	46,543
5	埼玉県伊奈町	45,126
6	埼玉県杉戸町	44,115
7	愛知県東郷町	43,903
8	熊本県菊陽町	43,673
9	静岡県長泉町	43,268
10	北海道音更町	43,105
11	大阪府熊取町	42,903
12	沖縄県読谷村	42,018
13	沖縄県南風原町	40,440
14	長崎県長与町	40,042
15	栃木県壬生町	38,473
16	茨城県東海村	38,271
17	埼玉県三芳町	37,848
18	石川県津幡町	37,381
19	福岡県宇美町	37,082
20	愛知県蟹江町	37,065
21	静岡県函南町	36,882
22	宮城県柴田町	36,809
23	京都府精華町	36,648
24	宮城県利府町	35,869
25	群馬県玉村町	35,820
26	沖縄県西原町	35,475
27	徳島県藍住町	35,446
28	奈良県広陵町	35,222

＜議員の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
1	茨城県東海村	387,000	46%
2	神奈川県寒川町	368,000	40%
3	石川県津幡町	328,000	39%
4	茨城県阿見町	313,000	43%
5	宮城県柴田町	313,000	35%
6	大阪府熊取町	300,000	35%
6	栃木県壬生町	300,000	34%
6	愛知県蟹江町	300,000	37%
9	奈良県広陵町	290,000	33%
10	愛知県東郷町	288,000	33%
11	京都府精華町	287,000	33%
12	北海道音更町	281,000	33%
13	福岡県志免町	275,000	31%
13	福岡県宇美町	275,000	31%
15	宮城県利府町	273,000	32%
16	福岡県粕屋町	272,000	31%
17	沖縄県南風原町	263,000	33%
18	静岡県長泉町	260,000	33%
19	長崎県長与町	258,000	30%
20	埼玉県三芳町	252,000	34%
21	静岡県函南町	250,000	33%
22	熊本県菊陽町	249,000	33%
23	沖縄県読谷村	243,000	32%
23	沖縄県西原町	243,000	32%
25	群馬県玉村町	242,000	33%
26	埼玉県杉戸町	235,000	30%
27	埼玉県伊奈町	229,000	30%
28	徳島県藍住町	222,000	28%

＜議員の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	神奈川県寒川町	6,336,960	40%
2	茨城県東海村	6,112,665	46%
3	石川県津幡町	5,451,360	39%
4	大阪府熊取町	5,100,750	37%
5	宮城県柴田町	4,943,835	43%
5	茨城県阿見町	4,943,835	35%
7	愛知県東郷町	4,834,080	33%
8	奈良県広陵町	4,819,800	34%
9	愛知県蟹江町	4,788,000	34%
10	栃木県壬生町	4,738,500	35%
11	北海道音更町	4,608,400	31%
12	京都府精華町	4,533,165	33%
13	福岡県志免町	4,434,375	31%
13	福岡県宇美町	4,434,375	31%
15	福岡県粕屋町	4,386,000	31%
16	静岡県長泉町	4,321,200	31%
17	宮城県利府町	4,312,035	32%
18	埼玉県三芳町	4,299,120	34%
19	熊本県菊陽町	4,247,940	33%
20	群馬県玉村町	4,167,240	33%
21	長崎県長与町	4,160,250	30%
22	沖縄県南風原町	4,096,225	33%
23	埼玉県杉戸町	4,009,100	30%
24	埼玉県伊奈町	3,957,120	30%
25	静岡県函南町	3,920,000	30%
26	沖縄県読谷村	3,838,185	32%
27	沖縄県西原町	3,768,323	32%
28	徳島県藍住町	3,506,490	28%

18.【議員の報酬額・年収額の比較（県内）】

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	長与町	40,042
2	時津町	29,308
3	新上五島町	17,320
4	波佐見町	14,225
5	佐々町	14,047
6	川棚町	13,295
7	東彼杵町	7,526
8	小値賀町	2,231

＜議員の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
1	長与町	258,000	30%
2	時津町	251,000	30%
3	新上五島町	230,000	29%
4	川棚町	228,000	31%
5	佐々町	226,000	30%
6	波佐見町	215,000	31%
7	東彼杵町	202,000	29%
8	小値賀町	180,000	30%

＜議員の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	長与町	4,160,250	30%
2	時津町	4,031,688	30%
3	佐々町	3,644,250	30%
4	新上五島町	3,632,850	29%
5	川棚町	3,601,260	31%
6	波佐見町	3,360,450	31%
7	東彼杵町	3,157,260	29%
8	小値賀町	2,853,450	30%

19.【財政状況等の比較（類似団体）】※V-2 に属する 101 団体のうち、人口３万５千人を超える 28 団体

＜税収＞

順位	団体名	人口1人あたり（千円）
1	茨城県東海村	312
2	静岡県長泉町	218
3	埼玉県三芳町	207
4	神奈川県寒川町	187
5	熊本県菊陽町	169
6	茨城県阿見町	161
7	京都府精華町	159
8	栃木県壬生町	157
9	愛知県東郷町	151
10	愛知県蟹江町	142
11	福岡県粕屋町	141
11	静岡県函南町	141
13	群馬県玉村町	134
14	埼玉県杉戸町	131
15	宮城県利府町	129
16	埼玉県伊奈町	128
17	福岡県志免町	121
17	北海道音更町	121
19	奈良県広陵町	119
20	徳島県藍住町	118
20	宮城県柴田町	118
22	石川県津幡町	116
23	長崎県長与町	115
24	沖縄県西原町	109
25	沖縄県読谷村	108
25	沖縄県南風原町	108
27	福岡県宇美町	101
28	大阪府熊取町	97

＜財政力指数＞

順位	団体名	財政力指数
1	茨城県東海村	1.36
2	静岡県長泉町	1.26
3	神奈川県寒川町	1.06
3	埼玉県三芳町	1.06
5	熊本県菊陽町	0.97
6	茨城県阿見町	0.91
7	福岡県粕屋町	0.88
7	愛知県東郷町	0.88
9	愛知県蟹江町	0.87
10	埼玉県伊奈町	0.85
11	栃木県壬生町	0.82
11	宮城県利府町	0.82
13	静岡県函南町	0.79
14	埼玉県杉戸町	0.75
14	群馬県玉村町	0.75
16	福岡県志免町	0.73
17	京都府精華町	0.73
18	徳島県藍住町	0.70
19	沖縄県西原町	0.66
20	長崎県長与町	0.65
21	沖縄県南風原町	0.64
22	沖縄県読谷村	0.62
23	奈良県広陵町	0.61
23	宮城県柴田町	0.61
25	福岡県宇美町	0.60
26	大阪府熊取町	0.58
27	石川県津幡町	0.56
28	北海道音更町	0.50

＜経常収支比率＞

順位	団体名	経常収支比率
1	沖縄県南風原町	78.4
2	栃木県壬生町	78.6
3	静岡県長泉町	78.8
4	沖縄県読谷村	80.1
5	沖縄県西原町	80.7
6	徳島県藍住町	80.8
7	愛知県蟹江町	81.1
8	静岡県函南町	82.7
9	熊本県菊陽町	83.3
10	茨城県阿見町	83.8
11	茨城県東海村	83.9
12	北海道音更町	84.0
13	埼玉県伊奈町	84.6
14	福岡県粕屋町	85.1
15	埼玉県三芳町	85.2
16	福岡県志免町	85.4
17	石川県津幡町	85.6
18	宮城県利府町	86.0
19	長崎県長与町	86.2
20	埼玉県杉戸町	86.5
21	愛知県東郷町	86.7
21	群馬県玉村町	86.7
23	大阪府熊取町	88.9
24	宮城県柴田町	89.1
25	福岡県宇美町	89.3
26	神奈川県寒川町	91.0
27	京都府精華町	91.3
28	奈良県広陵町	91.5

＜地方債残高＞

順位	団体名	人口1人あたり（千円）
1	茨城県東海村	42
2	静岡県長泉町	58
3	神奈川県寒川町	144
4	埼玉県杉戸町	199
5	沖縄県読谷村	202
6	福岡県志免町	221
7	福岡県粕屋町	222
8	大阪府熊取町	223
9	愛知県東郷町	239
10	埼玉県伊奈町	249
11	沖縄県西原町	258
12	福岡県宇美町	265
13	愛知県蟹江町	278
14	群馬県玉村町	279
15	徳島県藍住町	284
16	茨城県阿見町	301
17	静岡県函南町	303
17	沖縄県南風原町	303
19	埼玉県三芳町	310
20	奈良県広陵町	313
21	栃木県壬生町	318
22	長崎県長与町	337
23	熊本県菊陽町	390
24	宮城県利府町	405
25	京都府精華町	406
26	石川県津幡町	448
27	宮城県柴田町	472
28	北海道音更町	554

20.【財政状況等の比較（県内）】

＜税収＞

順位	団体名	人口1人あたり（千円）
1	時津町	132
2	新上五島町	119
3	長与町	115
4	佐々町	114
5	東彼杵町	101
6	川棚町	95
7	波佐見町	88
8	小値賀町	75

＜財政力指数＞

順位	団体名	財政力指数
1	時津町	0.70
2	長与町	0.65
3	佐々町	0.55
4	波佐見町	0.41
5	川棚町	0.38
6	東彼杵町	0.30
7	新上五島町	0.23
8	小値賀町	0.10

＜経常収支比率＞

順位	団体名	経常収支比率
1	新上五島町	75.7
2	波佐見町	78.5
3	小値賀町	79.4
4	川棚町	80.2
5	佐々町	80.3
6	東彼杵町	82.5
7	長与町	86.2
8	時津町	88.0

＜地方債残高＞

順位	団体名	人口1人あたり（千円）
1	佐々町	303
2	長与町	337
3	時津町	406
4	波佐見町	447
5	川棚町	467
6	東彼杵町	507
7	新上五島町	1,073
8	小値賀町	1,583

◆財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指数で、財政力指数が高いほど財源に余裕があると言える。

◆経常収支比率

経常収支比率は、町が自由にその使途を決定できる財源（経常一般財源）に対する、人件費、扶助費、公債費など、毎年度義務的・経常的に支出する必要がある経費に充当された一般財源の比率を示した指標。

財政構造の弾力性を判断するための指標で、比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

21.【財政状況等の推移（長与町）】

年度	人口（人）	歳入総額（百万円）	歳出総額（百万円）	税収（百万円）	地方債残高（百万円）	財政力指数	経常収支比率	消費者物価指数（長崎市）（総合指数）（H27年＝100）
H13	41,808	10,497	10,220	3,901	10,597	0.52	77.8	98.8
H14	42,343	10,738	10,269	4,029	10,797	0.54	79.5	98.4
H15	42,723	11,524	11,132	4,036	11,415	0.57	81.5	97.7
H16	42,728	11,197	10,872	4,018	12,047	0.61	85.6	98.4
H17	42,730	10,473	10,225	4,165	11,949	0.64	84.0	97.6
H18	42,291	10,317	9,927	4,179	12,101	0.67	90.1	97.4
H19	42,309	10,457	9,992	4,549	11,904	0.68	91.5	97.3
H20	42,364	10,907	10,181	4,568	11,681	0.69	92.3	98.5
H21	42,656	11,651	11,153	4,483	11,847	0.68	91.1	97.5
H22	42,717	11,569	10,974	4,456	12,068	0.67	86.7	96.9
H23	42,578	12,486	11,721	4,439	12,711	0.65	90.5	96.3
H24	42,475	13,335	12,637	4,427	13,722	0.64	91.7	96.4
H25	42,508	12,236	11,580	4,476	14,089	0.64	91.2	96.5
H26	42,515	12,621	11,908	4,471	13,968	0.65	95.1	98.9
H27	42,653	13,132	12,515	4,470	13,994	0.65	89.4	100.0
H28	42,678	13,420	12,667	4,580	14,215	0.66	92.0	100.2
H29	42,339	13,424	12,670	4,641	14,011	0.67	93.2	100.6
H30	41,925	13,121	12,151	4,639	13,685	0.67	93.4	102.4
R元	41,602	13,635	12,787	4,688	13,460	0.67	95.1	103.2
R2	41,369	19,583	18,523	4,657	13,305	0.67	93.5	103.7
R3	40,922	17,277	15,931	4,618	13,475	0.65	86.2	103.9

22.【議会の概要及び活動状況】 ※「議会の概要」より抜粋

1. 機　構　（R5.5.9現在）

議会	常任委員会	総務厚生常任委員会	7（人）
		産業文教常任委員会	7（人）
		議会広報広聴常任委員会	7（人）
	議会運営委員会		6（人）

※長崎県後期高齢者医療広域連合議会議員（1人）
※長与・時津環境施設組合議会議員（4人）

2. 議員定数・任期　（R5.4.30現在）

条例定数	16（人）
現在数	15（人）

任　期	
議員	R5.4.30～R9.4.29
正副議長	4年（R5.5.9～R9.4.29）
各委員会	2年（R5.5.9～）

3. 年齢別（R5.4.30現在）

20～39	40～49	50～59	60～69	70～79	平均年齢	最年長	最年少
1人	1人	5人	6人	2人	58.4歳	73歳	25歳

＜参考＞　議員活動状況調査　※「長与町議会議員報酬に関する調査特別委員会報告書」より引用

（１）調査基準期間

平成２７年１１月１日～平成２８年１０月３１日

（２）調査項目

活動区分Ａ：本会議、委員会、全員協議会、委員派遣、議員派遣、町議会単独研修
他議会の視察対応（議会事務局データ活用）

活動区分Ｂ：町主催行事、自治会及び各種団体行事、相談その他活動区分Ａに付随する活動（各議員が調査提出）

活動区分Ｃ：Ａ及びＢ以外の活動（各議員が調査提出）

（３）調査結果

活動区分Ａ：平均日数６９日／年

活動区分Ｂ：平均回数１００回／年

活動区分Ｃ：平均回数２５回／年（議員活動にはカウントしない）

＜参考＞ 議員定数の推移　※長与町議会 50 周年記念誌より引用

昭和５０年５月　１８人　→　２４人

平成１９年４月　２４人　→　２０人

平成２７年４月　２０人　→　１６人

＜参考＞　町議会議員選挙の状況

平成 19 年 4 月 22 日執行（投票率 62.08％）

立候補者数：23 人　　当選者数：20 人

平成 23 年 4 月 24 日執行（無投票）

立候補者数：20 人　　当選者数：20 人

平成 27 年 4 月 26 日執行（投票率 52.07％）

立候補者数：18 人　　当選者数：16 人

平成 31 年 4 月 21 日執行（無投票）

立候補者数：16 人　　当選者数：16 人

令和 5 年 4 月 23 日執行（投票率 44.07％）

立候補者数：18 人　　当選者数：15 人

＜参考＞議会改革の歩み　※一部、長与町議会 50 周年記念誌より抜粋

《主な取り組み》

H23.9	**長与町議会改革等調査特別委員会を設置** 議会基本条例、議員政治倫理条例、議員定数、会派制、その他を調査 委員会 28 回、小委員会 17 回、H25.12 調査終了
H24.9	委員会を原則公開
H24.12	**長与町議会災害対応要領を制定**（現在は要綱に改正）
	長与町議会公式フェイスブックページを開設
H25.3	ユーストリームによる議会放映の配信を開始
	長与町議会議員政治倫理条例（議員が遵守すべき政治倫理基準など）を制定
H25.9	**長与町議会基本条例（前文および全 21 条からなる議会の最高規範）を制定**
H25.11	**長与町議会報告会実施要綱を制定**
	長与町議会反問に関する要綱を制定（執行側に反問権を付与）
H25.12	傍聴者へ一般質問通告書の写し配布を開始
	長与町議会改革推進調査特別委員会を設置 議会基本条例に伴う議会改革のさらなる推進のための調査 委員会 9 回、小委員会 15 回、H27.3 調査終了
H26.3	傍聴者へ議案書貸出を開始
	長与町議会住民懇談会実施要綱を制定
	長与町議会広聴調査特別委員会を設置 議会基本条例に定める議会の広聴機能の充実を図るための調査 9 回開催、H27.3 調査終了
H26.4	長与町議会ホームページをリニューアル
H26.6	**長与町議会における議案書等の公開に関する要綱を制定**
H26.12	**正副議長志願者の所信表明実施要領の制定**
H27.2	**長与町議会政策討論会に関する要綱を制定**
H27.5	初議会の議場で、議長志願者 4 人、副議長志願者 2 人が所信表明を実施
	常任委員会を 2 委員会に再編 **議会広報広聴常任委員会（8 人）を新設**
H27.6	**議会基本条例研修会** （議会基本条例の規定に基づく選挙後の研修会）開催
H27.9	**ふるさと創生まちづくり調査特別委員会の設置** まち･ひと･しごと創生総合戦略、第 9 次総合計画、公共施設等総合管理計画、その他ふるさと創生及びまちづくりに関する調査 12 回開催、H29.6 調査終了
H27.12	会議におけるタブレット等の利用を開始（個人所有物の利用を認めた）
H28.4	議会ホームページで議案書の公開を開始 定例会初日の議案上程後に公開
H28.5	**長与町議会答弁事項の対応状況報告実施要綱を制定**
	長与町議会議員研修要綱を制定
	自由討議実施要綱を制定
H28.9	**長与町議会議員報酬に関する調査特別委員会を設置** 議員報酬、費用弁償、期末手当等の調査 7 回開催、H29.12 調査終了

H28.10	陳情の取扱いは議会運営委員会で審議して決定
H28.12	傍聴者への手話通訳、要約筆記の周知の充実
H29.6	**長与町議会議員政治倫理条例に係る調査特別委員会を設置** 給食米を巡る新聞報道の事実関係等の調査 6 回開催、H29.9 調査終了
H30.1	**長与町議会議会広報モニター設置要綱の制定**
H30.6	長与町議会議員政治倫理条例の全部改正の実施 町民の役割、請負等に関する遵守事項、議会の措置等追加、その他の改正
	議会改革度調査 2017 で、全国 1,318 議会中 52 位にランクアップ
H30.9	本会議のライブ中継をユーチューブに変更
	長与町議会議員政治倫理条例逐条解説版を策定 **長与町議会議員政治倫理条例施行規程を制定**
	長与町議会 50 周年記念事業特別委員会を設置 議会 50 周年記念事業の実施検討 4 回開催、H30.12 調査終了
H31.2	議場放送システム（カメラ、モニター機器他）改修工事完成
R1.6	議会基本条例研修会開催
R2.9	**長与町基本構想に関する調査特別委員会を設置** 基本構想の調査及び審査 5 回開催、R3.3 調査終了
R2.9	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書提出（衆議院議長他 9 名宛て）
R2.12	核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書提出（衆議院議長他 3 名宛て）
R3.4	**議会だよりアンケート実施**（R4・5 年度継続）
R3.5	**２常任委員会（総務文教・産業厚生）を総務厚生と産業文教に再編**
R3.9	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書提出 （衆議院議長他 7 名宛て）
R4.3	ロシアによるウクライナ侵攻に対し厳重に抗議する決議提出（駐日ロシア連邦特命全権大使宛て）
R5.6	議会基本条例研修会開催
	新図書館等複合施設整備に関する調査特別委員会を設置（継続中） 当該施設の整備及び施設に求められる機能と在り方、これに係る諸問題に関する調査
R5.9	核兵器禁止条約の実効性を高めるための主導的役割を果たすことを求める意見書提出 （衆議院議長他 3 名宛て）

《議会報告会》

H26.1	第 1 回議会報告会開催（5 会場で 84 人参加）
H26.10	第 2 回議会報告会開催（2 会場で 38 人参加）
H27.10	第 3 回議会報告会開催（1 会場で 18 人参加）
H29.1	第 4 回議会報告会開催（3 会場で 87 人参加）
H29.10	第 5 回議会報告会開催（2 会場で 42 人参加）
H30.5	第 6 回議会報告会開催（2 会場で 23 人参加）
R1.10	第 7 回議会報告会開催（5 会場で 24 人参加）
R2.11	第 8 回議会報告会開催（コロナ禍により対面方式を中止し YouTube による動画配信）
R3.11	第 9 回議会報告会開催（コロナ禍により対面方式を中止し YouTube による動画配信）
R4.11	第 10 回議会報告会開催（コロナ禍により対面方式を中止し YouTube による動画配信）

《住民懇談会》

H26.4	第 1 回住民懇談会を開催（長与町学童保育連絡協議会 27 人参加）
H27.11	第 2 回住民懇談会開催（長与町の新しい図書館を想う会 18 人参加）
H29.7	第 3 回住民懇談会を開催（長与町学童保育連絡協議会 28 人参加）
R1.10	第 4 回住民懇談会を開催（長与町学童保育連絡協議会 20 人参加）

23.【議会費の支出状況（類似団体）】

※V-2 に属する 101 団体のうち、人口３万５千人を超える 28 団体

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	茨城県阿見町	49,805
2	福岡県粕屋町	48,828
3	神奈川県寒川町	48,545
4	福岡県志免町	46,543
5	埼玉県伊奈町	45,126
6	埼玉県杉戸町	44,115
7	愛知県東郷町	43,903
8	熊本県菊陽町	43,673
9	静岡県長泉町	43,268
10	北海道音更町	43,105
11	大阪府熊取町	42,903
12	沖縄県読谷村	42,018
13	沖縄県南風原町	40,440
14	長崎県長与町	40,042
15	栃木県壬生町	38,473
16	茨城県東海村	38,271
17	埼玉県三芳町	37,848
18	石川県津幡町	37,381
19	福岡県宇美町	37,082
20	愛知県蟹江町	37,065
21	静岡県函南町	36,882
22	宮城県柴田町	36,809
23	京都府精華町	36,648
24	宮城県利府町	35,869
25	群馬県玉村町	35,820
26	沖縄県西原町	35,475
27	徳島県藍住町	35,446
28	奈良県広陵町	35,222

＜議会費歳出額＞

順位	団体名	議会費（千円）
1	神奈川県寒川町	200,927
2	茨城県東海村	187,897
3	北海道音更町	160,468
4	宮城県柴田町	152,395
5	茨城県阿見町	149,757
6	京都府精華町	145,589
7	埼玉県伊奈町	144,284
8	沖縄県読谷村	143,880
9	石川県津幡町	141,446
10	愛知県東郷町	131,209
11	大阪府熊取町	130,353
12	宮城県利府町	129,888
13	長崎県長与町	128,323
14	埼玉県杉戸町	126,357
15	埼玉県三芳町	125,826
16	沖縄県西原町	125,471
17	福岡県粕屋町	124,074
18	栃木県壬生町	123,464
19	愛知県蟹江町	121,441
20	熊本県菊陽町	121,407
21	静岡県長泉町	120,560
22	福岡県志免町	118,386
23	奈良県広陵町	117,337
24	沖縄県南風原町	116,212
25	静岡県函南町	111,025
26	福岡県宇美町	106,518
27	徳島県藍住町	98,785
28	群馬県玉村町	90,189

＜歳出総額のうち議会費の割合＞

順位	団体名	歳出総額に占める割合
1	神奈川県寒川町	1.16%
2	埼玉県伊奈町	0.98%
3	茨城県東海村	0.96%
4	京都府精華町	0.94%
4	宮城県利府町	0.94%
6	愛知県蟹江町	0.89%
7	埼玉県三芳町	0.85%
7	愛知県東郷町	0.85%
9	宮城県柴田町	0.84%
9	沖縄県西原町	0.84%
11	石川県津幡町	0.83%
11	埼玉県杉戸町	0.83%
13	茨城県阿見町	0.81%
13	長崎県長与町	0.81%
15	静岡県函南町	0.80%
16	奈良県広陵町	0.77%
17	大阪府熊取町	0.75%
18	徳島県藍住町	0.74%
18	沖縄県読谷村	0.74%
20	福岡県宇美町	0.73%
21	静岡県長泉町	0.70%
22	群馬県玉村町	0.68%
22	福岡県志免町	0.68%
24	沖縄県南風原町	0.66%
25	北海道音更町	0.65%
26	福岡県粕屋町	0.64%
27	栃木県壬生町	0.63%
28	熊本県菊陽町	0.61%

24.【議会費の支出状況（県内）】

※V-2 に属する 101 団体のうち、人口３万５千人を超える 28 団体

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	長与町	40,042
2	時津町	29,308
3	新上五島町	17,320
4	波佐見町	14,225
5	佐々町	14,047
6	川棚町	13,295
7	東彼杵町	7,526
8	小値賀町	2,231

＜議会費歳出額＞

順位	団体名	議会費（千円）
1	長与町	128,323
2	時津町	116,775
3	上五島町	116,015
4	川棚町	87,765
5	波佐見町	85,530
6	佐々町	72,201
7	東彼杵町	65,596
8	小値賀町	48,777

＜歳出総額のうち議会費の割合＞

順位	団体名	歳出総額に占める割合
1	小値賀町	1.21%
2	川棚町	1.10%
3	東彼杵町	1.02%
4	佐々町	0.92%
5	波佐見町	0.85%
6	時津町	0.84%
7	長与町	0.81%
8	上五島町	0.65%

25.【改定額の検討】

長与町議会議員報酬に関する調査特別委員会による調査結果に基づく検討

（以下、長与町議会議員報酬に関する調査特別委員会報告書」より引用）

【議員報酬に関する考え方】

議員報酬については、一般的な手法として次の方法がある。

①原価（積算）方式・・・報酬は役務の対価の考え方から、活動を調査し算定

②比較方式・・・・・・・人口、面積、財政規模、その他について類似団体との比較

③収益方式・・・・・・・議員の行政に対する貢献度を基礎にする考え方

全国町村議会議長会は、①の原価（積算）方式が望ましいとして、下記のとおり議員報酬標準案を示している。委員会としては①の方式を基本として調査した。

【全国町村議会議長会の議員報酬標準案】

全国町村議会議長会の政策審議会では、議員の活動及び首長の活動日数等を調査の上、「首長の給与月額を基準」とした標準案が示している。

①全国標準比率

全国標準比率	
議長報酬	首長給与月額の40%～54%相当額
副議長報酬	首長給与月額の33%～37%相当額
議員報酬	首長給与月額の30%～31%相当額

②全国段階別標準比率

人口段階別	格差指数	標準報酬比率		
		議長	副議長	議員
全国標準	1.0	40	33	30
5千人未満	0.9	36	30	27
5千人～2万人未満	1.0	40	33	30
2万人以上	1.1	44	36	33

③活動実績調査に基づく算出（首長活動日数）

ⅰ）活動区分Bの回数を実働10割とした場合

{69日(A)+100日(B)}÷首長活動日数330日×100＝51.2%

ⅱ）活動区分Bの回数を実働5割とした場合

{69日(A)+ 50日(B)}÷首長活動日数330日×100＝36.1%

【調査項目】

活動区分A：本会議、委員会、全員協議会、委員派遣、議員派遣、町議会単独研修
他議会の視察対応（議会事務局データ活用）

活動区分B：町主催行事、自治会及び各種団体行事、相談その他活動区分Aに付随する活動（各議員が調査提出）

活動区分C：A及びB以外の活動（各議員が調査提出）

【調査結果】

活動区分A：平均日数69日／年

活動区分B：平均回数100回／年

活動区分C：平均回数25回／年（議員活動にはカウントしない）

26.【改定額試算】

① 全国段階別標準比率（2 万人以上における格差指数 1.1 を反映）にて算出（町長比 33%（議員））

② 活動実績調査「活動区分 B の回数を 5 割とした場合」にて算出（町長比 36%（議員））

職種	現行		試算①				試算②			
	報酬額（円）	町長比	報酬額（円）	差額（円）	町長比	改定率	報酬額（円）	差額（円）	町長比	改定率
町長	857,000	－	－		－		－		－	
副町長	691,000	81%	－		－		－		－	
教育長	651,000	76%	－		－		－		－	
議長	343,000	40%	368,000	25,000	43%	7.3%	394,000	51,000	46%	14.9%
副議長	285,000	33%	310,000	25,000	36%	8.8%	336,000	51,000	39%	17.9%
委員長	271,000	32%	296,000	25,000	35%	9.2%	322,000	51,000	38%	18.8%
議員	258,000	30%	283,000	25,000	33%	9.7%	309,000	51,000	36%	19.8%
年間の財政影響額（円）			6,450,000				13,158,000			

＜年間収入における順位比較＞

職種	現行		試算①		試算②	
	年収額	類団順位	年収額	類団順位	年収額	類団順位
町長	13,819,125	12位	－	－	－	－
副町長	11,142,375	15位	－	－	－	－
教育長	10,497,375	11位	－	－	－	－
議長	5,530,875	20位	5,934,000	11位	6,353,250	7位
副議長	4,595,625	19位	4,998,750	12位	5,418,000	5位
委員長	4,369,875	－	4,773,000	－	5,192,250	－
議員	4,160,250	21位	4,563,375	12位	4,982,625	6位

27.【議長の報酬額・年収額の比較（類似団体）】　※改定額試算

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	茨城県阿見町	49,805
2	福岡県粕屋町	48,828
3	神奈川県寒川町	48,545
4	福岡県志免町	46,543
5	埼玉県伊奈町	45,126
6	埼玉県杉戸町	44,115
7	愛知県東郷町	43,903
8	熊本県菊陽町	43,673
9	静岡県長泉町	43,268
10	北海道音更町	43,105
11	大阪府熊取町	42,903
12	沖縄県読谷村	42,018
13	沖縄県南風原町	40,440
14	長崎県長与町	40,042
15	栃木県壬生町	38,473
16	茨城県東海村	38,271
17	埼玉県三芳町	37,848
18	石川県津幡町	37,381
19	福岡県宇美町	37,082
20	愛知県蟹江町	37,065
21	静岡県函南町	36,882
22	宮城県柴田町	36,809
23	京都府精華町	36,648
24	宮城県利府町	35,869
25	群馬県玉村町	35,820
26	沖縄県西原町	35,475
27	徳島県藍住町	35,446
28	奈良県広陵町	35,222

＜議長の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
1	神奈川県寒川町	479,000	52%
2	茨城県東海村	450,000	53%
3	石川県津幡町	410,000	49%
3	愛知県蟹江町	410,000	46%
5	栃木県壬生町	400,000	47%
6	北海道音更町	397,000	46%
②	長崎県長与町	394,000	46%
7	愛知県東郷町	394,000	45%
8	宮城県柴田町	387,000	43%
9	奈良県広陵町	377,000	42%
10	京都府精華町	373,000	43%
11	茨城県阿見町	369,000	51%
①	長崎県長与町	368,000	43%
12	福岡県志免町	353,000	40%
12	福岡県宇美町	353,000	40%
14	大阪府熊取町	350,000	43%
14	沖縄県南風原町	350,000	44%
16	福岡県粕屋町	349,000	39%
17	宮城県利府町	347,000	41%
18	沖縄県読谷村	344,000	45%
19	長崎県長与町	343,000	40%
20	徳島県藍住町	333,000	42%
21	熊本県菊陽町	332,000	44%
22	静岡県長泉町	330,000	41%
23	埼玉県三芳町	326,000	43%
24	群馬県玉村町	324,000	45%
25	埼玉県伊奈町	322,000	42%
26	静岡県函南町	320,000	42%
26	埼玉県杉戸町	320,000	41%
28	沖縄県西原町	318,000	42%

＜議長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	神奈川県寒川町	8,248,380	52%
2	茨城県東海村	7,107,750	53%
3	石川県津幡町	6,814,200	49%
4	愛知県東郷町	6,613,290	45%
5	愛知県蟹江町	6,543,600	46%
6	北海道音更町	6,510,800	44%
②	長崎県長与町	6,353,250	46%
7	栃木県壬生町	6,318,000	46%
8	奈良県広陵町	6,265,740	44%
9	宮城県柴田町	6,112,665	43%
10	大阪府熊取町	5,950,875	43%
①	長崎県長与町	5,934,000	43%
11	京都府精華町	5,891,535	43%
12	茨城県阿見町	5,828,355	51%
13	福岡県志免町	5,692,125	40%
13	福岡県宇美町	5,692,125	40%
15	熊本県菊陽町	5,663,920	44%
16	福岡県粕屋町	5,627,625	39%
17	群馬県玉村町	5,579,280	45%
18	埼玉県伊奈町	5,564,160	42%
19	埼玉県三芳町	5,561,560	43%
20	長崎県長与町	5,530,875	40%
21	静岡県長泉町	5,484,600	40%
22	宮城県利府町	5,480,865	41%
23	埼玉県杉戸町	5,459,200	41%
24	沖縄県南風原町	5,451,250	44%
25	沖縄県読谷村	5,433,480	45%
26	徳島県藍住町	5,259,735	42%
27	静岡県函南町	5,017,600	39%
28	沖縄県西原町	4,931,385	42%

28.【議長の報酬額・年収額の比較（県内）】　※改定額試算

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	長与町	40,042
2	時津町	29,308
3	新上五島町	17,320
4	波佐見町	14,225
5	佐々町	14,047
6	川棚町	13,295
7	東彼杵町	7,526
8	小値賀町	2,231

＜議長の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
②	長与町	394,000	46%
①	長与町	368,000	43%
1	長与町	343,000	40%
2	時津町	334,000	40%
3	佐々町	310,000	41%
4	川棚町	305,000	41%
5	波佐見町	281,000	40%
6	新上五島町	280,000	36%
7	東彼杵町	260,000	38%
8	小値賀町	255,000	43%

＜議長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
②	長与町	6,353,250	46%
①	長与町	5,934,000	43%
1	長与町	5,530,875	40%
2	時津町	5,364,875	40%
3	佐々町	4,998,750	41%
4	川棚町	4,817,475	41%
5	新上五島町	4,422,600	36%
6	波佐見町	4,392,030	40%
7	東彼杵町	4,063,800	38%
8	小値賀町	4,042,388	43%

29.【副議長の報酬額・年収額の比較（類似団体）】　※改定額試算

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	茨城県阿見町	49,805
2	福岡県粕屋町	48,828
3	神奈川県寒川町	48,545
4	福岡県志免町	46,543
5	埼玉県伊奈町	45,126
6	埼玉県杉戸町	44,115
7	愛知県東郷町	43,903
8	熊本県菊陽町	43,673
9	静岡県長泉町	43,268
10	北海道音更町	43,105
11	大阪府熊取町	42,903
12	沖縄県読谷村	42,018
13	沖縄県南風原町	40,440
14	長崎県長与町	40,042
15	栃木県壬生町	38,473
16	茨城県東海村	38,271
17	埼玉県三芳町	37,848
18	石川県津幡町	37,381
19	福岡県宇美町	37,082
20	愛知県蟹江町	37,065
21	静岡県函南町	36,882
22	宮城県柴田町	36,809
23	京都府精華町	36,648
24	宮城県利府町	35,869
25	群馬県玉村町	35,820
26	沖縄県西原町	35,475
27	徳島県藍住町	35,446
28	奈良県広陵町	35,222

＜副議長の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
1	茨城県東海村	408,000	48%
2	神奈川県寒川町	397,000	43%
3	石川県津幡町	347,000	41%
②	長崎県長与町	336,000	39%
4	栃木県壬生町	335,000	39%
5	茨城県阿見町	330,000	46%
6	宮城県柴田町	329,000	36%
7	愛知県蟹江町	325,000	36%
8	北海道音更町	321,000	37%
9	大阪府熊取町	320,000	40%
10	奈良県広陵町	319,000	36%
11	愛知県東郷町	317,000	36%
①	長崎県長与町	310,000	36%
12	京都府精華町	310,000	35%
13	福岡県志免町	296,000	33%
13	福岡県宇美町	296,000	33%
15	福岡県粕屋町	293,000	33%
16	宮城県利府町	290,000	34%
16	沖縄県南風原町	290,000	37%
18	長崎県長与町	285,000	33%
19	静岡県長泉町	280,000	35%
20	徳島県藍住町	277,500	35%
21	熊本県菊陽町	273,900	37%
22	埼玉県三芳町	272,000	36%
23	静岡県函南町	270,000	36%
24	沖縄県西原町	266,000	35%
24	群馬県玉村町	266,000	37%
26	沖縄県読谷村	264,000	35%
27	埼玉県伊奈町	257,000	33%
28	埼玉県杉戸町	255,000	33%

＜副議長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	神奈川県寒川町	6,836,340	43%
2	茨城県東海村	6,444,360	48%
3	石川県津幡町	5,767,140	41%
4	大阪府熊取町	5,440,800	40%
②	長崎県長与町	5,418,000	39%
5	愛知県東郷町	5,320,845	36%
6	奈良県広陵町	5,301,780	38%
7	栃木県壬生町	5,291,325	39%
8	北海道音更町	5,264,400	36%
9	茨城県阿見町	5,212,350	46%
10	宮城県柴田町	5,196,555	36%
11	愛知県蟹江町	5,187,000	36%
①	長崎県長与町	4,998,750	36%
12	京都府精華町	4,896,450	35%
13	福岡県志免町	4,773,000	33%
13	福岡県宇美町	4,773,000	33%
15	福岡県粕屋町	4,724,625	33%
16	熊本県菊陽町	4,672,734	37%
17	静岡県長泉町	4,653,600	34%
18	埼玉県三芳町	4,640,320	36%
19	長崎県長与町	4,595,625	33%
20	宮城県利府町	4,580,550	34%
21	群馬県玉村町	4,580,520	37%
22	沖縄県南風原町	4,516,750	37%
23	埼玉県伊奈町	4,440,960	33%
24	徳島県藍住町	4,383,113	35%
25	埼玉県杉戸町	4,350,300	33%
26	静岡県函南町	4,233,600	33%
27	沖縄県読谷村	4,169,880	35%
28	沖縄県西原町	4,124,995	35%

30.【副議長の報酬額・年収額の比較（県内）】　※改定額試算

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	長与町	40,042
2	時津町	29,308
3	新上五島町	17,320
4	波佐見町	14,225
5	佐々町	14,047
6	川棚町	13,295
7	東彼杵町	7,526
8	小値賀町	2,231

＜副議長の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
②	長与町	336,000	39%
①	長与町	310,000	36%
1	長与町	285,000	33%
2	時津町	276,000	33%
3	川棚町	251,000	34%
4	佐々町	249,000	33%
5	新上五島町	245,000	31%
6	波佐見町	232,000	33%
7	東彼杵町	216,000	31%
8	小値賀町	198,000	33%

＜副議長の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
②	長与町	5,418,000	39%
①	長与町	4,998,750	36%
1	長与町	4,595,625	33%
2	時津町	4,433,250	33%
3	佐々町	4,015,125	33%
4	川棚町	3,964,545	34%
5	新上五島町	3,869,775	31%
6	波佐見町	3,626,160	33%
7	東彼杵町	3,376,080	31%
8	小値賀町	3,138,795	33%

31.【議員の報酬額・年収額の比較（類似団体）】　※改定額試算

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	茨城県阿見町	49,805
2	福岡県粕屋町	48,828
3	神奈川県寒川町	48,545
4	福岡県志免町	46,543
5	埼玉県伊奈町	45,126
6	埼玉県杉戸町	44,115
7	愛知県東郷町	43,903
8	熊本県菊陽町	43,673
9	静岡県長泉町	43,268
10	北海道音更町	43,105
11	大阪府熊取町	42,903
12	沖縄県読谷村	42,018
13	沖縄県南風原町	40,440
14	長崎県長与町	40,042
15	栃木県壬生町	38,473
16	茨城県東海村	38,271
17	埼玉県三芳町	37,848
18	石川県津幡町	37,381
19	福岡県宇美町	37,082
20	愛知県蟹江町	37,065
21	静岡県函南町	36,882
22	宮城県柴田町	36,809
23	京都府精華町	36,648
24	宮城県利府町	35,869
25	群馬県玉村町	35,820
26	沖縄県西原町	35,475
27	徳島県藍住町	35,446
28	奈良県広陵町	35,222

＜議員の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
1	茨城県東海村	387,000	46%
2	神奈川県寒川町	368,000	40%
3	石川県津幡町	328,000	39%
4	茨城県阿見町	313,000	43%
5	宮城県柴田町	313,000	35%
②	長崎県長与町	309,000	36%
6	栃木県壬生町	300,000	35%
6	愛知県蟹江町	300,000	34%
6	大阪府熊取町	300,000	37%
9	奈良県広陵町	290,000	33%
10	愛知県東郷町	288,000	33%
11	京都府精華町	287,000	33%
①	長崎県長与町	283,000	33%
12	北海道音更町	281,000	33%
13	福岡県志免町	275,000	31%
13	福岡県宇美町	275,000	31%
15	宮城県利府町	273,000	32%
16	福岡県粕屋町	272,000	31%
17	沖縄県南風原町	263,000	33%
18	静岡県長泉町	260,000	33%
19	長崎県長与町	258,000	30%
20	埼玉県三芳町	252,000	34%
21	静岡県函南町	250,000	33%
22	熊本県菊陽町	249,000	33%
23	沖縄県西原町	243,000	32%
23	沖縄県読谷村	243,000	32%
25	群馬県玉村町	242,000	33%
26	埼玉県杉戸町	235,000	30%
27	埼玉県伊奈町	229,000	30%
28	徳島県藍住町	222,000	28%

＜議員の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
1	神奈川県寒川町	6,336,960	40%
2	茨城県東海村	6,112,665	46%
3	石川県津幡町	5,451,360	39%
4	大阪府熊取町	5,100,750	37%
5	茨城県阿見町	4,943,835	43%
②	長崎県長与町	4,982,625	36%
6	宮城県柴田町	4,943,835	35%
7	愛知県東郷町	4,834,080	33%
8	奈良県広陵町	4,819,800	34%
9	愛知県蟹江町	4,788,000	34%
10	栃木県壬生町	4,738,500	35%
11	北海道音更町	4,608,400	31%
①	長崎県長与町	4,563,375	33%
12	京都府精華町	4,533,165	33%
13	福岡県志免町	4,434,375	31%
13	福岡県宇美町	4,434,375	31%
15	福岡県粕屋町	4,386,000	31%
16	静岡県長泉町	4,321,200	31%
17	宮城県利府町	4,312,035	32%
18	埼玉県三芳町	4,299,120	34%
19	熊本県菊陽町	4,247,940	33%
20	群馬県玉村町	4,167,240	33%
21	長崎県長与町	4,160,250	30%
22	沖縄県南風原町	4,096,225	33%
23	埼玉県杉戸町	4,009,100	30%
24	埼玉県伊奈町	3,957,120	30%
25	静岡県函南町	3,920,000	30%
26	沖縄県読谷村	3,838,185	32%
27	沖縄県西原町	3,768,323	32%
28	徳島県藍住町	3,506,490	28%

32.【議員の報酬額・年収額の比較（県内）】　※改定額試算

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	長与町	40,042
2	時津町	29,308
3	新上五島町	17,320
4	波佐見町	14,225
5	佐々町	14,047
6	川棚町	13,295
7	東彼杵町	7,526
8	小値賀町	2,231

＜議員の報酬月額＞

順位	団体名	報酬月額（円）	町長比
②	長与町	309,000	36%
①	長与町	283,000	33%
1	長与町	258,000	30%
2	時津町	251,000	30%
3	新上五島町	230,000	29%
4	川棚町	228,000	31%
5	佐々町	226,000	30%
6	波佐見町	215,000	31%
7	東彼杵町	202,000	29%
8	小値賀町	180,000	30%

＜議員の年間収入＞

順位	団体名	年間収入（円）	町長比
②	長与町	4,982,625	36%
①	長与町	4,563,375	33%
1	長与町	4,160,250	30%
2	時津町	4,031,688	30%
3	佐々町	3,644,250	30%
4	新上五島町	3,632,850	29%
5	川棚町	3,601,260	31%
6	波佐見町	3,360,450	31%
7	東彼杵町	3,157,260	29%
8	小値賀町	2,853,450	30%

33.【議会費の支出状況（類似団体）】　※改定後試算

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	茨城県阿見町	49,805
2	福岡県粕屋町	48,828
3	神奈川県寒川町	48,545
4	福岡県志免町	46,543
5	埼玉県伊奈町	45,126
6	埼玉県杉戸町	44,115
7	愛知県東郷町	43,903
8	熊本県菊陽町	43,673
9	静岡県長泉町	43,268
10	北海道音更町	43,105
11	大阪府熊取町	42,903
12	沖縄県読谷村	42,018
13	沖縄県南風原町	40,440
14	長崎県長与町	40,042
15	栃木県壬生町	38,473
16	茨城県東海村	38,271
17	埼玉県三芳町	37,848
18	石川県津幡町	37,381
19	福岡県宇美町	37,082
20	愛知県蟹江町	37,065
21	静岡県函南町	36,882
22	宮城県柴田町	36,809
23	京都府精華町	36,648
24	宮城県利府町	35,869
25	群馬県玉村町	35,820
26	沖縄県西原町	35,475
27	徳島県藍住町	35,446
28	奈良県広陵町	35,222

＜議会費歳出額＞

順位	団体名	議会費（千円）
1	神奈川県寒川町	200,927
2	茨城県東海村	187,897
3	北海道音更町	160,468
4	宮城県柴田町	152,395
5	茨城県阿見町	149,757
6	京都府精華町	145,589
7	埼玉県伊奈町	144,284
8	沖縄県読谷村	143,880
②	長崎県長与町	141,481
9	石川県津幡町	141,446
①	長崎県長与町	134,773
10	愛知県東郷町	131,209
11	大阪府熊取町	130,353
12	宮城県利府町	129,888
13	長崎県長与町	128,323
14	埼玉県杉戸町	126,357
15	埼玉県三芳町	125,826
16	沖縄県西原町	125,471
17	福岡県粕屋町	124,074
18	栃木県壬生町	123,464
19	愛知県蟹江町	121,441
20	熊本県菊陽町	121,407
21	静岡県長泉町	120,560
22	福岡県志免町	118,386
23	奈良県広陵町	117,337
24	沖縄県南風原町	116,212
25	静岡県函南町	111,025
26	福岡県宇美町	106,518
27	徳島県藍住町	98,785
28	群馬県玉村町	90,189

＜歳出総額のうち議会費の割合＞

順位	団体名	歳出総額に占める割合
1	神奈川県寒川町	1.16%
2	埼玉県伊奈町	0.98%
3	茨城県東海村	0.96%
4	京都府精華町	0.94%
4	宮城県利府町	0.94%
②	長崎県長与町	0.89%
6	愛知県蟹江町	0.89%
①	長崎県長与町	0.85%
7	埼玉県三芳町	0.85%
7	愛知県東郷町	0.85%
9	宮城県柴田町	0.84%
9	沖縄県西原町	0.84%
11	石川県津幡町	0.83%
11	埼玉県杉戸町	0.83%
13	茨城県阿見町	0.81%
13	長崎県長与町	0.81%
15	静岡県函南町	0.80%
16	奈良県広陵町	0.77%
17	大阪府熊取町	0.75%
18	徳島県藍住町	0.74%
18	沖縄県読谷村	0.74%
20	福岡県宇美町	0.73%
21	静岡県長泉町	0.70%
22	群馬県玉村町	0.68%
22	福岡県志免町	0.68%
24	沖縄県南風原町	0.66%
25	北海道音更町	0.65%
26	福岡県粕屋町	0.64%
27	栃木県壬生町	0.63%
28	熊本県菊陽町	0.61%

34.【議会費の支出状況（県内）】　※改定後試算

＜参考＞　人口

順位	団体名	R5.4.1 人口（人）
1	長与町	40,042
2	時津町	29,308
3	新上五島町	17,320
4	波佐見町	14,225
5	佐々町	14,047
6	川棚町	13,295
7	東彼杵町	7,526
8	小値賀町	2,231

＜議会費歳出額＞

順位	団体名	議会費（千円）
②	長与町	141,481
①	長与町	134,773
1	長与町	128,323
2	時津町	116,775
3	上五島町	116,015
4	川棚町	87,765
5	波佐見町	85,530
6	佐々町	72,201
7	東彼杵町	65,596
8	小値賀町	48,777

＜歳出総額のうち議会費の割合＞

順位	団体名	歳出総額に占める割合
1	小値賀町	1.21%
2	川棚町	1.10%
3	東彼杵町	1.02%
4	佐々町	0.92%
②	長与町	0.89%
①	長与町	0.85%
5	波佐見町	0.85%
6	時津町	0.84%
7	長与町	0.81%
8	上五島町	0.65%

35.【改定時期】

① 令和6年4月21日執行の再選挙（町議会議員1人の再選挙）時を基準に改定する場合
令和6年4月1日　（改正条例案を令和5年12月議会定例会もしくは3月定例会へ上程）

② 次回の改選時を基準に改定する場合
令和9年4月1日　（令和7年度以降に再度審議会を開催し、改定額について確認を行う。）